

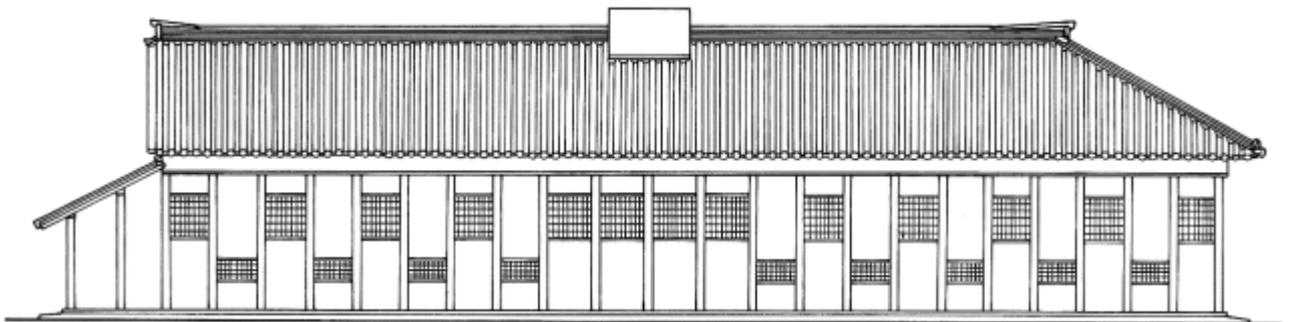
枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館

年

報

平成 30 年度

2 0 1 8



目次

1. 施設と組織	
(1) 施設の概要	1
(2) 展示施設	2
(3) 管理棟（体験工房）	2
(4) 体制	2
2. 事業報告	
(1) 展示	3
(2) 普及事業	6
3. 文化財等の調査・収集	
(1) 民俗文化財収集整備業務	10
(2) 民俗文化財の保全	11
4. 体験工房	
(1) 主催事業	12
(2) 施設利用	13
5. 施設利用・管理	
(1) 資料館利用	14
(2) 資料館管理	14

1. 施設と組織

(1) 施設の概要

枚方上之町に所在した田中家は古くから鋳物業に携わり、江戸時代には、全国の鋳物師の大多数を統括していた真継家から独占的営業権を許され、河内国惣官鋳物師として河内の鋳物師を統率して、梵鐘、鍋、釜などを鋳造していました。

枚方市は、同家からその鋳物工場と住居の寄付を受け、昭和49年から57年にかけて現在地に移築復元し、これを機に、田中家の鋳造業の歴史的な位置づけを目的として、鋳造に関する資料を収集し、地域の民俗文化財を合わせて、枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館として整備し、昭和59年10月に開館しました。

平成20年には展示パネルの改修や、鋳造をはじめ工芸や美術の創作活動が体験できる体験工房の整備を実施。平成28年10月から実施した耐震・改修工事にあわせて鋳物の歴史を伝える展示コーナーをリニューアルし、平成29年10月に再オープンしました。

歴史的・民俗的視点を切口に鋳造技術を紹介する施設は全国的に見て貴重であり、枚方市民や近隣の人々をはじめ、研究者、鋳造業者など全国から多くの見学者を集め、開館からの入場者数は、321,257人(平成31年3月末)となりました。

施設の概要

名称	枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館
所在地	枚方市藤阪天神町5番1号 (JR学研都市線藤阪駅徒歩7分、京阪バス藤阪徒歩5分)
施設内容	① 開館 昭和59年10月3日 ② 敷地面積 8,114.67㎡ ③ 建築面積 791.26㎡ ④ 延床面積 1,174.01㎡ ⑤ 建築構造・主な施設内容(構成施設の内容) ・工場(木造平屋) 展示場 ・主屋(木造平屋) 部屋4室、土間等 ・管理棟(鉄骨2階) 1階 収蔵庫、体験工房等 2階 事務室、収蔵庫、研究室等

旧田中家鋳物民俗資料館のあゆみ

昭和48年3月30日	田中家住宅鋳物工場が大阪府有形文化財に指定される
昭和48年4月7日	枚方上之町田中宇之松氏から鋳物工場の寄贈を受ける
昭和49年から52年3月	鋳物工場を藤阪天神町に移築・復原する
昭和50年8月9日	枚方上之町田中宇之松氏から主屋の寄贈を受ける

昭和 50 年 8 月 27 日	田中家住宅主屋が大阪府有形文化財に指定される
昭和 54 年から 57 年 3 月	主屋を藤阪天神町に移築・復原する
昭和 59 年 10 月	枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館開館。1 月から 3 月は休館。
平成 7 年 4 月	通年開館を実施。
平成 18 年 4 月から 21 年 3 月	指定管理者制度を導入。公募による指定管理者選定を実施（指定管理者：（財）枚方市文化財研究調査会）
平成 20 年 7 月	体験工房開設及び工場展示パネルリニューアル
平成 21 年 4 月から 26 年 3 月	公募による指定管理者選定を実施（指定管理者：（財）枚方市文化財研究調査会）
平成 26 年 4 月	耐震工事に向けて管理運営を直営で実施
平成 28 年 3 月	入館者数 30 万人を達成
平成 28 年 10 月から 29 年 10 月	耐震・改修工事のため展示施設部分は休館し、体験工房のみ開館する。耐震工事にあわせて工場常設展示を大幅リニューアル、復元竪穴式住居の屋根葺替を実施。
平成 29 年 10 月 3 日	リニューアルオープン

(2) 展示施設

枚方市内で近世以前から鋳物業を営んできた、田中家から寄贈された鋳物工場・主屋を枚方市が移築復原し、昭和 59 年から展示施設として公開・活用

- ・大阪府指定有形文化財 田中家鋳物工場
- ・大阪府指定有形文化財 田中家主屋 *指定ではともに「住宅」と表記
- ・田口山遺跡で検出された遺構を基にした弥生時代の復元竪穴住居
- ・長尾西遺跡から移設・保存した竪穴住居跡

(3) 管理棟（体験工房）

当館は鋳物の歴史資料館であることから、平成 20 年度に管理棟内に、ものづくりの体験ができる体験工房を開設し、鋳造、七宝、彫金等の主催講座を開催しているほか、講座参加者を中心に結成したサークルが体験工房を利用して、美術・工芸などの創作活動を行っている。

(4) 体制

当館は枚方市教育委員会社会教育部文化財課所管の施設として運営し、館長・係長が文化財課と兼務、学芸員以下が資料館の日常的な管理・運営を行っている。

社会教育部長—次長—文化財課長—課長代理兼館長—係長—学芸員(常勤)	1 名
—学芸員(週 4 日)	1 名
—庶務担当(週 5 日)	1 名
—庶務担当(週 4 日)	1 名
—歴史資料整理員(延 36 日)	1 名
—資料館等業務補助員	

2. 事業報告

(1) 展示

①常設展

ア. 工場

枚方の鋳物師田中家旧蔵の鋳造道具や田中家の歴史、現代の枚方で製造されている鋳物製品を展示。

メンテナンスは以下の通り実施した。

- ・踏鞴模型（修繕）

踏鞴模型の減速機が異音を生じていたため交換した。

踏鞴模型人形のうち1体の人形の動作に異常が生じたため修理を実施した。

- ・新式甑炉（委託）

新式甑炉の最下層部分に腐食が進んでいるため、保存科学処理、および該当部分に負荷をかけない展示台を作成・設置した。

- ・ビデオ上映装置のSDカードが故障したため交換した。

イ. 主屋

枚方市域の民俗文化財を展示。露出展示のため、比較的傷みや劣化に耐える民俗資料で、「枚方のむかしの生活」として展示。小学校の地域学習や歴史学習などに活用されることが多く、子ども向けのワークシートを作成し、見学の便を図った。

メンテナンスは、以下のとおり実施した。

- ・主屋で常設展示しているちゃぶ台（0-1318）が団体見学者により破損、団体の保険で修理できるとのことであったため市内の家具修理業者に修理方針を示し修理した。

②企画展

民具は北から南から～交流による文化の形成～

展示期間：平成30年4月28日（土）～7月8日（日）

展示解説 5月3日（木）・4日（金）・5日（土）

内容：下駄・綱貫・洗濯板・ちゃぶ台・天秤棒・火鉢・素麺籠などの民具から、伝統的な生活用具の起源や分布、文化の形成に、国外・国内との交流が影響していることを紹介した。



食のどうぐ

展示期間：平成30年7月21日（土）～10月14日（日）

展示解説 7月28日（土）

内 容：羽釜やせいろなどの調理道具や、食器・弁当箱など、日常に欠かせない食事にかかわる民具を展示した。



ひらかた大箱覧会

展示期間：平成30年10月27日（土）

～平成31年1月14日（日）

展示解説 11月4日（日）、11月23日（祝・金）

内 容：箆笥、長持、挟箱、重箱、椀箱、米櫃、素麺箱、弾薬箱など、収納や運搬に用いられる箱から、中身を守るための工夫や地域の歴史を展示した。



布—織る・縫う・洗う—

展示期間：平成31年1月26日（土）～4月14日（日）

展示解説 1月27日（日）、3月30日（土）

内 容：糸を紡いで布を織るもの、着物を縫う裁縫道具、洗濯に用いた道具など布にまつわる道具を展示した。



③庭園「河内木綿栽培展示」

資料館で常設展示している機・実繰・紡車と関連づけた説明ができるように、「昔の暮らし」学習に有用な綿を初夏から秋にかけて栽培。

④アンケートの実施

入館者にアンケート調査（任意記入）を実施し、総数 199 枚の回答を得た。職員の対応は「よかった」が約 83%、展示の内容はいずれも「わかりやすい」が 80%以上を占めた。

総回答数 199 枚
(重複・未回答あり)

1.年齢

	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	合計
人数	58	7	15	21	30	33	31	13	208
率	27.9%	3.4%	7.2%	10.1%	14.4%	15.9%	14.9%	6.3%	100.0%

2.お住まい

	枚方市内	大阪府内	大阪府外	合計
人数	111	41	40	192
率	57.8%	21.4%	20.8%	100.0%

3.誰と一緒に来られましたか

	家族	友人	団体見学	ひとり	その他	合計
人数	71	52	3	70	4	200
率	35.5%	26.0%	1.5%	35.0%	2.0%	100.0%

4.資料館を何で知られましたか

	広報『ひらかた』	ホームページ	人からきいて	通りがかり	ポスター	チラシ	その他	合計
人数	21	30	30	52	4	3	60	200
率	10.5%	15.0%	15.0%	26.0%	2.0%	1.5%	30.0%	100.0%

5.こちらまでの交通手段は何でしたか

	電車	バス	タクシー	自転車	バイク	自家用車	徒歩	合計
人数	42	16	0	36	5	63	44	206
率	20.4%	7.8%	0.0%	17.5%	2.4%	30.6%	21.4%	100.0%

6.職員の対応は適切でしたか

	よかった	ふつう	よくない	合計
人数	163	33	0	196
率	83.2%	16.8%	0.0%	100.0%

7-1.展示内容はいかがでしたか(工場)

	わかりやすい	ふつう	わかりにくい	合計
人数	162	32	2	196
率	82.7%	16.3%	1.0%	100.0%

7-2.展示内容はいかがでしたか(主屋)

	わかりやすい	ふつう	わかりにくい	合計
人数	138	30	2	170
(%)	81.2%	17.6%	1.2%	100.0%

(2) 普及事業

① 寺子屋講座

館内事業として、寺子屋講座と題した各種催しや企画展関連行事などを実施。

講座一覧

講座名	開催日	参加者数(付添含む)
「民具は北から南から」展示説明会	5月 3日	4人
	4日	4人
	5日	12人
枚方鋳物師田中家の古文書を読む—入門編—	5月 24日	16人
	6月 1日	15人
	8日	15人
	15日	15人
布ぞうり講習会	6月 27日	15人
カマドでご飯を炊こう	7月 15日	17人
	10月 20日	19人
	1月 20日	19人
食のどうぐ 展示説明会	7月 28日	1人
夏休み！つくってみよう	8月 17日	60人
	18日	40人
	19日	13人
鋳物師のくずし字を読む	9月 21日	17人
	28日	17人
	10月 5日	16人
	12日	15人
「ひらかた大箱覧会 展示説明会」	11月 4日	31人
	23日	14人
「竹かご講習会」	11月 23日	19人
「わらに親しむ～しめ縄づくり～」	12月 22日	19人
「布 土間トーク」	1月 27日	1人
	3月 30日	1人
「布ぞうり講習会」	2月 28日	21人
「ビデオ上映会 魚食文化を考える～細工蒲鉾～」	3月 23日	6人
合計	15回 開催日数 25日	499人

②見学対応

ア 小学校への対応

(出前講座)

出前授業は地域学習や総合的学習（小学3年生）、歴史学習（小学6年生・中学校1年生）などの学校教育との連携を図るとともに、資料館PRの一環として企画。以下のプログラムを用意し、教員の希望に応じて実施する形態で、今年度は下記小学校で開催した。

- (a)「綿から布へ」 綿の実から糸を紡ぎ小さな布を織る。
- ・綿の話と糸紡ぎ〔45分〕（綿栽培などについての話と綿から糸を紡ぐ作業の体験）
 - ・簡単はたおり体験〔45分～90分〕（厚紙で作ったハタで、しおりかコースターを織る）
- (b)「古いもの調べ」 民具を使って、枚方の昔の暮らしを説明する。
- ・『わたしたちのまち枚方』『昔のくらし』の解説
 - ・釜・飯ふご・箱膳・洗濯板などふるい道具を持参
- (c)「糸車実演」 小学1年生の国語教科書「たぬきの糸車」にも登場する糸車（紡車）の実演と、材料の木綿から手で糸を紡ぐ体験

出前授業

日時	学校名	学年	クラス	児童数	講座内容
10月 12日 6限	大阪府立刀根山支援学校 大阪精神医療センター分教室		3～6年	8人	古いもの調べ
1月 11日 5限	蹉跎西小学校	3年生	1～3組	88人	古いもの調べ
18日 3限	香里小学校	1年生	1～4組	111人	糸車実演
18日 5限	川越小学校	3年生	1～2組	45人	古いもの調べ
22日 3限	西長尾小学校	3年生	1～3組	102人	古いもの調べ
22日 6限	蹉跎東小学校	3年生	1～3組	68人	古いもの調べ
23日 3限	東香里小学校	1年生	1～2組	43人	糸車実演
29日 3限	西牧野小学校	1年生	1～2組	55人	糸車実演
29日 4限	西牧野小学校	3年生	1～2組	46人	古いもの調べ
29日 6限	桜丘北小学校	3年生	1～2組	65人	古いもの調べ
30日 3限	中宮小学校	1年生	1～3組	79人	糸車実演
2月 6日 2限	菅原東小学校	1年生	1～5組	154人	糸車実演
7日 5～6限	香里小学校	3年生	1～4組	118人	古いもの調べ
14日 3限	牧野小学校	1年生	1組	34人	糸車実演
14日 4限	牧野小学校	3年生	1～4組	122人	古いもの調べ
15日 5限	伊加賀小学校	1年生	1～3組	98人	糸車実演
29日 5限	高陵小学校	3年生	1組	29人	古いもの調べ
3限	牧野小学校	1年生	2～3組	70人	糸車実演
合計	学校数 18校	学級数 47	クラス		受講者数 1335人

(社会見学)

小学校3年生の社会科単元「枚方市のようす」、「昔のくらし」の導入で、社会見学に資料館がよく活用される。理解することが難しくなった昔の生活を実感し、興味を抱くよう学芸員が展示説明を行い、書込式のワークシート「けんがくノート」も配布。

社会見学

実施日	学校名	学年	児童数 (引率者数)
4月 19日	菅原東小学校	6年生	130人 (4人)
6月 14日	開成小学校	3年生	90人 (6人)
9月 11日	香陽小学校	3年生	73人 (6人)
21日	磯島小学校	3年生	84人 (6人)
27日	山之上小学校	3年生	89人 (6人)
28日	五常小学校	3年生	71人 (6人)
10月 3日	中宮北小学校	3年生	43人 (4人)
4日	香里小学校	3年生	118人 (7人)
5日	蹉跎西小学校	3年生	88人 (5人)
11日	殿山第一小学校	3年生	60人 (5人)
12日	田口山小学校	3年生	90人 (5人)
16日	招提小学校	3年生	68人 (5人)
23日	山田東小学校	3年生	43人 (5人)
26日	中宮小学校	3年生	62人 (6人)
30日	船橋小学校	3年生	92人 (6人)
31日	伊加賀小学校	3年生	110人 (7人)
11月 1日	蹉跎小学校	3年生	87人 (7人)
6日	山田小学校	3年生	32人 (4人)
8日	枚方第二小学校	3年生	83人 (7人)
12日	津田南小学校	3年生	152人 (9人)
16日	氷室小学校	3年生	49人 (5人)
21日	西長尾小学校	3年生	97人 (7人)
22日	明倫小学校	3年生	34人 (3人)
28日	高陵小学校	3年生	26人 (3人)
28日	桜丘小学校	3年生	67人 (5人)
29日	交北小学校	3年生	72人 (6人)
30日	川越小学校	3年生	44人 (6人)
1月 10日	春日小学校	3年生	91人 (5人)
11日	津田小学校	3年生	103人 (4人)
24日	藤阪小学校	3年生	85人 (3人)

2月 21日	菅原東小学校 3年生	141人 (6人)
合計	学校数 31校	参加者数 2643人

下見対応 30校

イ 講師依頼（小学校以外）

- ・枚方市立中央図書館 大人の学校に講師を派遣「民具としての箱を考える」
- ・宿場町枚方を考える会 歴史講演会に講師を派遣「古文書からみる枚方鋳物師」

ウ 博物館実習

- ・8月21日（火）～23日（木）、博物館実習を実施。4人を受け入れた。

エ その他

①関西文化の日、関西文化の日プラス

平成30年11月1日～30日に実施された関西文化の日に参加した。

②関西考古学の日

平成30年7月20日～11月30日に実施された関西考古学の日に参加した。

③国際フォーラム「地域文化を保存するー実践者の視点から」

12月15日～16日に高雄市立歴史博物館（台湾高雄）で開催された国際フォーラムに学芸員が参加。「枚方市旧田中鋳物資料館の地域文化へのまなざし」を発表した。

3. 文化財等の調査・収集

(1) 民俗文化財収集整備業務

①民俗文化財の収集・調査・整備

民俗文化財の収集活動については、資料の状態やその学術的価値、収蔵庫の状況によって判断するため、調査の上で寄贈依頼に対応している。調査では、有形資料の現況確認の他、使用や製作技術といった無形民俗の聞きとりを行っている。

有形民俗文化財収集一覧

実施日	寄贈者	点数	資料
9月 16日	茄子作（個人）	1点	飯ごう
3月 15日	町楠葉（個人）	一式	長柄銚子

活用資料収集一覧

実施日	寄贈者	点数	資料
6月 29日	長尾元町（個人）	1点	台秤（活用資料）

民俗文化財調査一覧

実施日	調査地	資料
5月 18日	杉	軍服（寄贈の打診があり調査）
6月 10日	招提平野町	糸鋸機（寄贈の打診があり調査）
7月 25日	茄子作	水枕、飯櫃、しゃもじ、炭籠、茶釜、弁当箱、そろばん、電気式火のし、二股ソケット、羽子板飾りなど（寄贈の打診があり調査）
11月 28日	杉山手	火縄銃（寄贈の打診があり調査）
2月 20日	町楠葉	長柄銚子（寄贈の打診があり調査）
2月 21日	新町	驚風丸版木など

②資料調査

田中家所蔵古文書の調査

枚方鋳物師であった田中家において昨年度確認された古文書の写真撮影を継続して実施。
1,497カットを撮影。目録作成を継続して実施。

(2) 民俗文化財の保全

クリーニング

	資料名	受入番号	資料名	受入番号	資料名	受入番号
4月	牛草鞋	0-0041	かます	0-1349	菰編台	0-3130
	綱貫	0-0176	棧俵	0-1394	槌のこ	0-3132
	天秤棒	0-0181	もっこ	0-1396	子守ふご	0-3183
	鞍	0-0461	七厘	0-1676	花火の筒	0-3403
	草鞋	0-0526	こも	0-2031	縄綱機	0-3482
	足半草履	0-0527	背負い縄	0-2561	ふご	登録外
	草履	0-0528	藁袋	0-2679	注連縄	登録外
	腰みの	0-1176a				
7月	唐箕	0-3394	茶筒	1-1629b	たらい	0-1854
	天秤棒	0-0181	煎茶道具	0-1782	ポンプ	0-1734
	ふご	登録外	茶筒	1-1629a	ひのし	0-0335
	羽釜	0-1303	風炉釜	登録外	こて	登録外
	木具膳	0-1038	煙草入	0-2757	アイロン	0-2331
	箱膳	0-1885	煙草盆	0-2200	綱貫	0-0176
	箱膳	0-0089	軒丸瓦	0-2053	四つ乳草鞋	0-0526
	ちゃぶ台	0-2466	鬼瓦(恵比須)	0-3239	草履	0-3055
	ちゃぶ台用火入れ	0-2893	鬼瓦(大黒)	0-3238	草履	0-1537
	茶碗	0-1764	把手付ホウロウ鍋	0-1652	下駄	0-2129
	茶杓	1-1632b	ラジオ(スピーカー)	0-2162	下駄	0-2940
	茶入	1-1627a	洗濯板	0-0087	米あげ	0-1604
8月	ストーブ (椿油による防錆処理)	0-3435				
10月	まな板	0-2211	しゃもじ	0-2634	汽車土瓶	0-2741
	羽釜	1-0122	杓子	0-2631	白	0-2970
	鍋	1-0110	箱膳	0-1885	杵	0-2202
	ほうらく	登録外	碗	0-1386	宗和膳	0-2177
	七輪	1-1535	箸	0-2602	蓋付汁椀	0-2177
	方形蒸籠	0-2863	皿	0-1280	蓋付煮物椀	0-2177
	曲物蒸籠	0-1301	皿	0-1161	蓋付平椀	0-2177
	すり鉢	0-2458	そば猪口	0-1912	組重	0-2101
	紅鉢	0-1111	鉢	0-1035	鯔型	0-3490
	ごま煎り器	0-1312	弁当箱	0-2731	鯔型	0-3491
	鯨節削り器	0-1010	手提弁当箱	0-2876	菓子型	0-3492
	めしびつ	0-2539	水筒	0-1675	菓子型	0-3493
	めしかご	0-1659	汽車土瓶	0-2740	菓子型	0-3494
	1月	素麺箱	登録外	木箱	0-1076	こうじ蓋
素麺箱		0-3517	筆箱	0-2378	こうじ蓋	0-1881
素麺箱		0-3032	箱入三味線	0-2727	弁当箱	0-1316
弾薬箱		0-3266	箱枕	0-1438	弁当箱	0-2127
葛籠		0-0142	箱入木具膳	0-1917	箱膳	0-0089
行李		0-1724	衣装箱	0-1829	箱入提灯	0-1697
挟箱		0-2287	茶箱	0-2295	長持	0-0084
銭箱		0-1856	米櫃	0-1031	箆笥	0-1742
箱入重箱		0-3429	餅箱	0-1977	針箱	0-1845
箱入揃え椀		0-3373	こうじ蓋	0-1878	歯黒用具一式	0-2712
書箱		1-1327	こうじ蓋	0-1879	櫛箱	1-0685

ふくろうくんによる殺虫処理

寄贈予定民具

虫害処理

主屋外側木部、工場外側木部の虫害処理を実施した。

4. 体験工房

(1) 主催事業

①体験工房講座

種別	事業名	開催日	対象	参加人数
鑄造講座	表札・ランプシェード（連続・全6回）	7月21日 ～9月8日	一般	12
	表札・ランプシェード（連続・全6回）	11月10日 ～12月15日	一般	11
簡易鑄造講座	夏休み子ども鑄造体験	7月24日	小中学生	10
	春の子ども鑄造体験	3月26日	小中学生	10
七宝講座	子ども七宝体験講座	8月23日	小3～高校生	16
	額絵	9月14日	一般	12
	銅板から創る	10月19日	一般	12
	贈り物にもなる小物	11月15日	一般	11
	干支「猪」の壁掛け	12月18日	一般	16
	箸置き	1月24日	一般	8
	アクセサリートレイ	2月19日	一般	14
	プチ七宝体験（10周年作品展会場出張講座）	3月16日	一般	33
	干支の壁掛け	3月28日	一般	16
彫金講座	シルバーリング	5月26日	一般	16
	ペンダント・道具づくり（連続・全5回）	6月16日 ～7月14日	一般	11
	シルバーリング	10月27日	一般	17
	道具づくり・ペンダントづくり・ 銅板のレリーフ（連続・全5回）	1月19日～ 2月16日	一般	8
バーナーワーク 講座	とんぼ玉作り体験（午前／午後）	6月21日	一般	19
	連続講座（午前／午後・全6回）	9月13日 ～10月25日	一般	6
	連続講座（午前／午後・全6回）	2月13日 ～3月27日	一般	9
	連続講座（午前／午後・全3回）	2月13日～ 27日	一般	2

	連続講座 (午前/午後・全3回)	3月6日～ 27日	一般	1
ステンドグラス 講座	銅器ホイル技法でつくる壁掛け時計 (午前/午後)	6月19日	一般	23
	古典技法(ケイム)によるウインドウパネル作り (連続・全5回)	10月23日 ～11月20日	一般	12
	銅器ホイル技法でつくるキューブ型ランプ (午前/午後)	1月22日	一般	24

②体験工房 10周年作品展

体験工房 10周年を記念して、体験工房講座参加者、工房利用者の作品展を実施

会期：3月15日(金)～20日(水)

場所：くずはアートギャラリー

展示作品数：122点

期間中来場者数：581名

(2) 施設利用

- ・一般利用の貸出では、団体登録・予約の受け付け、インターネット端末での予約管理を実施
- ・市民の施設見学や利用に関する問い合わせに適宜対応

枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館

平成30年度 体験工房利用内訳

月	公用等利用							一般利用			空き		利用人数		
	コマ数	準備	講座	文化財	資料館	コマ数率	公用一般比	コマ数	コマ数率	公用一般比	コマ数	コマ数率	大人	子ども	合計
4月	1	0	0	1	0	2%	5%	20	38%	95%	31	60%	94	4	98
5月	5	1	2	0	2	10%	26%	14	27%	74%	33	63%	114	0	114
6月	19	3	7	3	6	37%	63%	11	21%	37%	22	42%	203	2	205
7月	9	0	4	2	3	17%	36%	16	31%	64%	27	52%	135	39	174
8月	11	0	5	0	6	20%	61%	7	13%	39%	36	67%	100	67	167
9月	12	0	10	0	2	23%	57%	9	17%	43%	31	60%	130	0	130
10月	18	0	13	1	4	33%	67%	9	17%	33%	27	50%	233	26	259
11月	11	0	11	0	0	21%	44%	14	27%	56%	27	52%	205	0	205
12月	11	0	9	0	2	23%	46%	13	27%	54%	24	50%	181	2	183
1月	8	0	6	0	2	17%	47%	9	20%	53%	29	63%	118	16	134
2月	12	1	10	0	1	25%	44%	15	31%	56%	21	44%	188	1	189
3月	7	1	6	0	0	13%	33%	14	26%	67%	33	61%	121	11	132
合計	124	6	83	7	28	20%	45%	151	25%	55%	341	55%	1822	168	1990

5. 施設利用・管理

(1) 資料館利用

①入館者数

枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館

平成30年度 入館者数

月	開館日数	個人		団体			体験工房				合計人数
		大人	子ども	団体数	大人	子ども	利用コマ数	利用率	大人	子ども	
4月	26	231	87	5	48	138	21	40%	94	4	602
5月	26	273	57	2	14	0	19	37%	114	0	458
6月	26	235	27	7	147	90	30	58%	203	2	704
7月	26	127	72	0	0	0	25	48%	135	39	373
8月	27	202	78	0	0	0	18	33%	100	67	447
9月	26	112	18	9	103	317	21	40%	130	0	680
10月	27	245	78	18	295	774	27	50%	233	26	1651
11月	26	220	73	16	254	743	25	48%	205	0	1495
12月	24	139	34	4	75	0	24	50%	181	2	431
1月	23	157	101	4	16	279	17	37%	118	16	687
2月	24	185	82	2	10	141	27	56%	188	1	607
3月	27	221	126	2	25	0	21	39%	121	11	504
合計	308	2347	833	69	987	2482	275	45%	1822	168	8639

* 開館（昭和 59 年）からの累積入館者数 321,257 人（平成 31 年 3 月末現在）

(2) 資料館管理

①委託による実施

- ・管理棟の玄関・通用口・体験工房出入口自動ドアの保守点検
- ・管理棟空調設備の保守点検
- ・庭園樹木・芝生の管理
- ・鋳物工場・主屋の虫害防除処理（主屋床下・中二階天井竹部・屋根裏竹部、工場外側木部）
- ・東側隣接斜面及び南側道路隣接地の除草
- ・消防設備点検
- ・電気施設の保守点検
- ・機械警備及び巡回警備
- ・管理棟トイレの日常清掃及び管理棟の定期清掃
- ・監視員による日常業務として館内を監視し、見学者の事故などを防止するとともに、館内や庭園の散水・除草などの日常的な清掃を実施
- ・体験工房から排出する塵芥の排出・処理
- ・体験工房の窯等設備点検

②職員による実施

- ・敷地内の雑木の枝払いを実施
- ・資料館施設及び施設内の設備・展示ケース・展示資料の補修・清掃、庭園の保守・管理などを適宜実施

- ・その他、火の始末・施錠など資料館施設に関わる一般管理業務を実施

③ 修繕

- ・ 鋳物工場及び主屋の壁等修繕（大阪府北部地震による）
- ・ 鋳物工場耐震パネル修繕（大阪府北部地震による）
- ・ 感知器取替修理

枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館 年報
令和元（2019）年 10 月 1 日
編集・発行 枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館
〒573-0155 枚方市藤阪天神町 5 番 1 号
TEL (050) 7105-8097 FAX (072) 858-4665